

～～第 8 7 4 5 回～～

高見石～白駒池

～R 1. 8. 25～

快晴の中、24 名で華やかに静岡駅北口をマイクロバスにて出発。新静岡 I C から新東名に入り、中部横断道富沢 I C で降り国道 52 号線へ。道の駅なんぶで休憩後、中富 I C から再び中部横断道に入る。中部横断道の一部供用開始により随分時間短縮され、増穂 I C を過ぎると程なく中央道に入る。西方面には鳳凰三山、甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳等の山々がクッキリと見えている。バスは諏訪南 I C で降り、メルヘン街道の愛称を持つ国道 299 号の麦草峠に 3 時間で着。かつては地名の由来となる麦草が多く見られたが、現在は笹類が優勢となっている。麦草ヒュッテ前の広場から登山道へ進み、針葉樹林に入ると、丸山への登りが始まる。さほど傾斜は強くないが、ところどころで木の根、ゴロゴロとした大きな岩石等があり、足元に注意しながら登ると南側が少し開けた場所に出る。ここが丸山の頂上だ。丸山からわずかに急下降すれば歩き良い道となる。周囲に目を向けると原生林の床は、しっとりとした苔に覆われ、高木の多いシラビソやコマツガが子孫への命を繋いでいる。(自然の営みに感動、ときめき、元気を吸収)高見石小屋が見え、広場に出る。小屋の北側の岩塊が八ヶ岳の展望台、高見石だ。ペンキ印に従って岩塊に攀じ登ると、原生林の樹海に、白駒池も眼下に青い水面をのぞかせている。北の正面には縞枯山等。蓼科山が山頂部を見せている。昼休みを終え白駒池への道を下り始めるが、やはり木の根や大きな岩石があり慎重に歩く。白駒荘前はとても賑やかで、休みもそこそこに白駒池入口駐車場へ。待っていたバスに乗り、往復同じルートで帰路に就く。

参加者：24 名（静岡南 17、静岡東 1、静岡西 2、焼津 4）

天気：晴れ

地図：蓼科

コースタイム：静岡 700＝麦草峠 P 1000-25…登山口 1030…丸山頂上 1150…高見石小屋（昼食）1220-1300…白駒池 1345…白駒池入口 P 1400-15＝静岡 1745

記録：静岡南支部 H・U